
1. マイカー利用者意識転換策実施の概要

1. 1 実施の背景と目的

(1) 実施の背景

宇都宮市は自家用乗用車の保有台数が全国で19位(平成21年)であり、通勤目的の移動手段のうち71.4%が自動車である(平成4年パーソントリップ調査結果)など、「クルマ依存社会」といえる状況にある。そしてそれを起因として、交通事故・渋滞・環境汚染などが問題となっており、これらの問題を解決するためには、クルマに依存した社会から、クルマと公共交通が共存した社会への転換を目指す必要がある。

平成19年度は白沢街道沿線住民を対象に実施し、宇都宮市としての実施方針を決定した。平成20年度はこの実施方針に沿って、日光・新里街道、西原線、光ヶ丘団地線沿線において、沿線住民のほか、より効果的に実施するため、試験的に沿線企業の従業員に対してもマイカー利用者意識転換策を実施した。この結果、一定の効果が確認され、より効率的・効果的に実施するため、企業の従業員を対象としてMMを推進していくことが方針づけられた。そのため、本年度もマイカー利用者の意識転換を図るモビリティ・マネジメント施策(以下MMと表記)を、住民対象MMに加えて、今年度対象路線沿線企業において、従業員を対象とした、通勤に特化した企業MMを実施する。

(2) 実施の目的

本施策は、宇都宮市の置かれている状況や、過年度におけるマイカー利用者意識転換策の実施結果等を踏まえ、クルマと公共交通が共存した社会への転換を目指す一環として、マイカー利用者の意識転換・利用転換を促すべく実施するものであり、本年度の実施における検討課題は次の2点である。

- i) 新たな地域を対象に効果的なマイカー利用者の意識転換策を検討・実施する。
- ii) 全市的にマイカー利用者の意識転換策を展開していくための今後の取組み方針等を検討する。

<宇都宮市モビリティ・マネジメント>

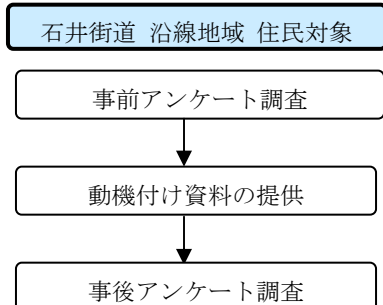
●2ヵ年(平成18年～19年)をかけて検証し、宇都宮市のMM実施手法の確立

平成18年	<ul style="list-style-type: none"> ●路線選考基準の検討 ●効果的な実施手法の検討 ●石井街道におけるMM実施
平成19年	<ul style="list-style-type: none"> ●白沢街道におけるMM実施 ●平成18年実施MMの継続性調査 ⇒実施方針(実施路線)の決定
平成20年～24年	●平成19年度に決定した「MM実施方針」に基づき、5ヵ年計画でMMを実施

【マイカー利用者意識転換調査の過年度実施概要】

平成18年度：県央地域公共交通利活用促進協議会-意識転換策の実施

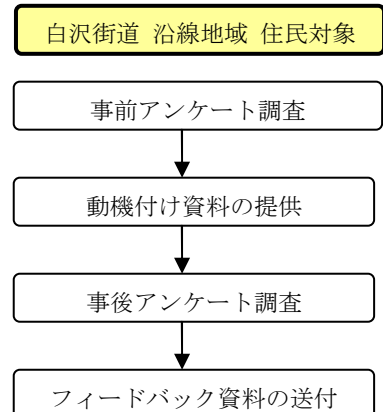
H18年10月
～12月



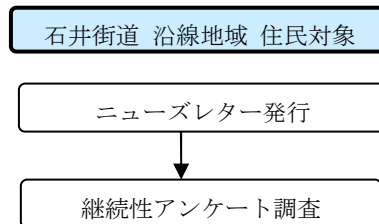
対象者の約11%でマイカー利用が減少した。約18%でバス利用が増加した。

平成19年度：宇都宮市マイカー利用者意識転換策

H19年9月
～12月



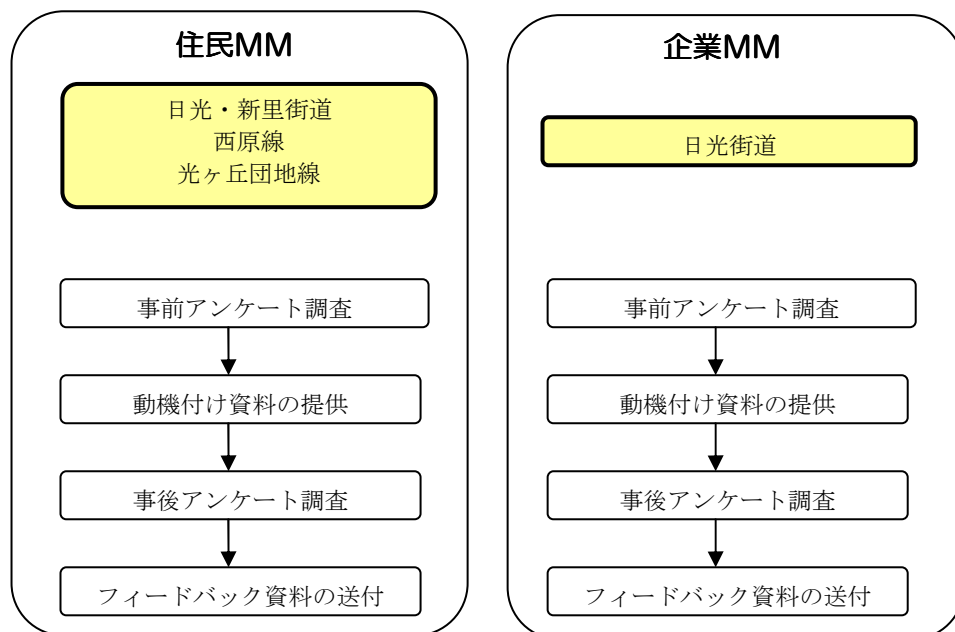
▼意識転換策の実施効果の継続性検証



- ・白沢街道において、約43%でマイカー利用が減少した（全対象者の約25%がマイカー利用から他の交通手段に転換した）。また、約25%でバス利用が増加した（全対象者の約16%がバスを月1回以上利用するようになった）。
- ・石井街道において、意識転換策実施の1年経過後においても対象者の約23%でバス利用が増加し、約23%でマイカー利用が減少していることがわかった。

平成 20 年度：宇都宮市マイカー利用者意識転換策

H20 年 9 月
～12 月



<住民MM>

- ・日光・新里街道において、約 37%でマイカー利用が減少した（全対象者の約 20%がマイカー利用から他の交通手段に転換した）。
また、約 30%でバス利用が増加した（全対象者の約 13%がバスを月 1 回以上利用するようになった）。
- ・西原線において、約 31%でマイカー利用が減少した（全対象者の約 18%がマイカー利用から他の交通手段に転換した）。
また、約 31%でバス利用が増加した（全対象者の約 15%がバスを月 1 回以上利用するようになった）。
- ・光ヶ丘団地線において、約 36%でマイカー利用が減少した（全対象者の約 20%がマイカー利用から他の交通手段に転換した）。
また、約 26%でバス利用が増加した（全対象者の約 12%がバスを月 1 回以上利用するようになった）。

<企業MM>

- ・日光街道において、約 20%でマイカー利用が減少した（全対象者の約 13%がマイカー利用から他の交通手段に転換した）。
また、約 30%でバス利用が増加した（全対象者の約 17%がバスを月 1 回以上利用するようになった）。

1. 2 実施の枠組み

(1) 実施の概要

「平成 19 年度マイカー利用者意識転換策調査報告書」で取りまとめた方針(下記参照)をふまえて施策を実施しており、その概要は以下の通りである。

【平成 19 年度調査で取りまとめた「平成 20 年度以降のMM実施方針」】

- (1) 新たな路線におけるMMの実施
 - ①重点・準重点取組路線での実施
 - ②実行組織の設置
- (2) MM実施路線における“継続的”な取組の実施
 - ①MM実施後の“継続的”なアプローチ
 - ②バス事業者と連携した時刻表の“継続的”な提供
- (3) 効果的なMMの実施
 - ①バス利用環境の整備・改善
 - ②バスと中心市街地との連携
- (4) その他の課題
 - ①重点路線以外(利便性が向上した路線)での利用促進策の検討
 - ②職場・学校MMの検討

なお、中心市街地との連携策等を含めた取組全体を「かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト」とし、コミュニケーション施策そのもの(TFP)については、「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」という呼称を用いている。

【マイカー利用者意識転換策実施の概要】

- ・実施路線：重点取組路線、または利便性が向上した路線
具体的には、住民MMとして「大谷街道：戸祭・桜・宝木地区」「東京街道：宮の原・緑が丘・陽南・姿川地区」「奥州街道：御幸・泉が丘地区」の3路線が対象
企業MMとして「東京街道：沿線企業」「奥州街道：沿線企業」
- ・実施期間：平成 21 年 9 月上旬～1 月中旬(事前～事後アンケート調査の実施期間)
- ・実施概要：事前アンケート
 - ・現在の交通行動や公共交通の利用意向の把握
 - ① 情報提供
 - ・公共交通への意識転換を促す動機付けの冊子作成
 - ・事前アンケートに基づく個人を対象とした公共交通に関する情報提供
→最寄のバス停や目的地の時刻表、路線図等を個人ごとに配布
 - ・公共交通を利用できる目的地の情報提供
→中心市街地のイベント情報の提供等
 - ② 事後アンケート
 - ・交通行動の変化、公共交通への意識の変化の把握
 - ③ フィードバック
 - ・交通行動の変化による環境や健康への影響を個人ごとに情報提供
→交通診断カルテの配布
 - ④ ニュースレター
 - ・取組の概要と結果について、対象地域の住民に周知

【意識転換策の実施効果継続のフォロー】

- ・実施路線：石井街道、白沢街道
- ・実施期間：[石井街道]平成 20 年 9 月
[白沢街道]平成 21 年 3 月
- ・実施概要：①ニュースレター
 - ・取組の概要と結果について、対象地域の住民に周知

(2) 実行委員会での協議・検討経過

実施内容について協議・検討を行うため実行委員会を設置し、委員会の名称は「宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会」、施策名としては、市民にわかりやすい表現を用いる必要があることから、「かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト宇都宮」とする。

実行委員会、専門部会の役割及び検討経過は以下の通りである。

【 実行委員会の構成と役割 】

実行委員会		①施策内容についての協議 ②各専門部会における検討結果のすり合わせ（中心市街地と公共交通の連携策） ③施策の目標・取りまとめについての協議 ④次年度以降の実施方針についての協議
専門部会	公共交通専門部会	バス事業者・行政で構成し、各ツールの内容・情報提供のあり方・利便性向上策・中心市街地と公共交通との連携について協議する。
	中心市街地専門部会	中心市街地 表・イベント関係者・行政等で構成し、各ツールの内容・公共交通との連携策について協議する。

【 実行委員会での検討内容 】

区	開 日	内 容
回	平成 21 年 8 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市MMの概要について ・意識転換策について ・利便性向上策について ・全体スケジュールについて
2回	平成 21 年 10 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートの実施状況、情報提供、事後アンケート、フィードバックについて ・公共交通と中心市街地の連携策について ・石井街道沿線におけるMM継続性の調査について
3回	平成 22 年 3 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・意識転換策の実施結果について ・調査結果のまとめと今後の取り組みについて

【 公共交通専門部会での検討内容 】

区	開 日	内 容
回	平成 21 年 6 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・MM実施路線の検討について ・MM実施スケジュールについて ・中心市街地との連携策について
2回	平成 21 年 9 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートの実施状況、情報提供、事後アンケート、フィードバックについて ・公共交通と中心市街地の連携策について
3回	平成 22 年 2 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果について ・取組みのまとめ、平成 22 年度以降の取組み方針について ・中心市街地との連携策について

【 中心市街地専門部会での検討内容 】

区	開 日	内 容
回	平成 21 年 6 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・取組概要と部会の役割について ・公共交通との連携策について ・MM実施スケジュールについて
2回	平成 21 年 10 月 2 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートの実施状況、情報提供、事後アンケート、フィードバックについて ・公共交通と中心市街地の連携策について
3回	平成 22 年 2 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果について ・取組みのまとめ、平成 22 年度以降の取組み方針について ・中心市街地との連携策について